

単元名 につぼんのうた みんなのうた(1)

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつことができる。
- (3) 情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

01070104_001

【教材名】 たなばたさま（歌唱）（P. 76） うみ（歌唱 共通教材）

（P. 26～P. 27）

【準備等】 範唱CD、短冊などを飾った笹、海の映像、海の写真

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 「たなばたさま」と「うみ」（共）を、情景を思い浮かべながら歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「たなばたさま」を身体表現しながら歌う。 ★きもちを こめて のびのびと うたおう <ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて体を動かしながら歌う。 ○「うみ」を、曲の情景を思い浮かべながら歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴き、曲の情景を感じ取る。 ・曲に合わせてリズム打ちし、旋律のリズムを捉える。 ○海の近くに立つと聞こえてくる「海の声」を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・波の音 ・船の汽笛 など ○曲の情景について思いついたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・潮の香り ・砂のぬくもり ・夕日 ・船 ・波打ち際の貝殻 ・外国 など ○ゆったりとした3拍子の流れを感じながら歌う。 <ul style="list-style-type: none"> ・体を左右に揺らしたり、波に乗るように体を動かしながら歌う。 ・声の感じや発音、歌い方を工夫する。 ○「うみ」を2つのグループで交互に歌ったり、全員で声を合わせて歌ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりにくい言葉を説明しながら歌詞を読み歌詞が描いている情景をつかませる。 ・曲のゆったりしたテンポに合わせて、体を揺らしながら歌わせる。 ・実際に短冊などを飾った笹を見ながら歌わせると、より雰囲気をつかませやすい。 ・旋律のもつリズム、3拍子の流れ、フレーズを意識させる。 <p>【共通事項】 旋律 拍</p> <p>【評】 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりを感じながら歌う活動を通して「知識」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の写真を参考にさせる。できれば、海の写真や映像資料・効果音のCDなどを準備するとよい。 <p>【評】 曲が表す情景や気持ちを歌で表現する活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・波をイメージしながら、1小節単位で体を大きく左右に揺らすことにより、3拍子の感じを捉えさせる。 <p>【評】 自分の歌声や発音に気を付けて歌う活動を通して「技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前半のグループと後半のグループで声の出し方をそろえるよう意識させる。 ・全体の声の感じや発音が同じになるよう意識させる。 <p>【評】 拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】